

本委員会は、宇都宮市西川田にある元競馬場跡地に整備することを検討している県体育館及び陸上競技場兼サッカースタジアムの規模及び機能等について、外部有識者の専門的意見を聴くため設置されたもので、これまで、3回にわたり開催し、以下のとおり検討結果を取りまとめました。

栃木県としては、今後、この検討結果を参考にしながら、さらに様々な観点から検討を行い、県体育館及び陸上競技場兼サッカースタジアムの基本構想等を策定していく予定です。

## 「県体育館及び陸上競技場兼サッカースタジアム整備検討委員会」の結果について

### 1 県体育館及び陸上競技場兼サッカースタジアム整備の基本的な考え方～新たな体育館及びスタジアムの果たすべき役割～

本県の象徴として、スポーツ文化を推進する役割

トップアスリート（プロスポーツを含む）が競技する大会を開催する役割

全国大会等大規模な大会を開催する役割

県内市町村体育施設の中核的施設として情報を発信する役割

高齢者、障害者、家族等、すべての県民がスポーツを楽しむ場を提供する役割

指導者、競技者等「人」を育てる役割

### 2 新しい施設に求められる機能

#### （1）県体育館及び陸上競技場兼サッカースタジアムについて

県民が誇れる多目的な利用が可能な施設

トップアスリート等が宿泊研修可能な施設や設備

・総合運動公園内にある現宿泊施設の改修等を含め、中長期的な検討が必要

興行性も考慮した上での、観客が集まりやすい施設

電光掲示板、オーロラビジョン等を備えたプロスポーツ及び大規模大会仕様の施設

障害者に配慮した構造・設備（段差解消、多目的トイレ、体感音響設備、設備の点字表示、LED式情報伝達装置、障害者用駐車場、車椅子の常備、スポーツ器具等）

ユニバーサルデザインを配慮した構造

公園全体として誰でも走れるコースや、子どもが走れるような遊び場の提供

#### （2）県体育館について

県内の体育館の中核的な役割としての様々な情報発信機能

全国大会時等において、メインアリーナとサブアリーナの連携が出来る機能

アスリートだけでなく、一般県民の健康づくり、生きがいづくり、健康相談等を行うことが出来る施設（ランニングゾーン等）や設備

カフェ、育児施設、売店等、家族がスポーツをしている間に子ども等が楽しみ

## る施設や設備

プロスポーツのエンターテイメントを家族で楽しめる施設や設備

観客席の2階部分等へのランニングゾーンの整備

ステージ、スクリーン等のついた研修施設、会議室

いつでも、どこでもスポーツを楽しめる配慮とニュースポーツを楽しめるスペースと用具類の整備

各種目に対応できる天井の高さへの配慮

フットサルが出来る施設整備

アイスホッケー等の多目的利用も可能な機能（可動式床）

### （3）陸上競技場兼サッカースタジアムについて

サッカーの場合、ホーム・アウェイ両チームの控え室等の施設や設備

陸上競技場としては、写真判定室

ハンマー投げがフィールドで出来ない場合、隣接した投てき場

雨天走路、ウォームアップ場の整備

雨、雷対策として、スタンドに屋根の設置

サッカー試合時のための可動式観客席

雨天時に競技場外周を濡れずに走れる走路やスタンド部分にランニングゾーンの設置

使用頻度の向上を図るための試合数の増加や子どもが自由に利用できるためにも、芝の育成・管理方法についての工夫

陸上競技場の外壁を使用し、クライミングウォール等にも対応した施設

## 3 新しい施設に求められる規模

### （1）県体育館及び陸上競技場兼サッカースタジアムについて

象徴として県民が誇れる施設

プロスポーツ開催時等、会場が満員となり、盛り上がることのできる適正な規模

試合開催、運営に必要な、充実した附属施設や諸室が設置可能な規模

全国大会等が開催可能な規模

### （2）県体育館について

メインアリーナ

・全国大会等が開催可能な施設

【目安として、バスケットボールコート4面等、観客席：4,000席～6,000席程度（可動席を含む）】

・附属設備：大型映像装置、電光得点表示装置、音響設備等

サブアリーナ

・全国大会等が開催可能な施設

【目安として、バスケットボールコート2面等、観客席：固定席500席～1,000席程度】

・附属設備：クライミングウォール、電光得点表示装置、音響設備等

武道館

- ・全国大会等が開催可能な施設  
【目安として、メイン武道場（柔道6面又は剣道6面）、柔道場2面、剣道場2面、観客席：メイン武道場（固定席1,800席程度）、柔剣道場（固定席400席程度）】
- ・付属設備：大型映像装置、音響設備等

#### 弓道場

- ・全国大会等が開催可能な施設  
【目安として、近的12人立ち、遠的6人立ち、観客席：固定席150席～300席程度】
- ・付属設備：音響設備等

#### その他

- 各スポーツ団体等事務室
- スポーツ展示ルーム
- 多目的ルーム
- スポーツ情報室
- トレーニング室
- ・全国から集まったトップアスリートに対して誇れる器具等の整備
- 体力測定室
- 研修室、会議室
- プール
- ・総合運動公園内にある現屋外水泳場の改修等を含め、中長期的な検討が必要

#### (3) 陸上競技場兼サッカースタジアムについて

- サッカーJリーグ（J1）の試合開催が可能な規模（収容人員18,000人）以上
- ・J基準に対応し、また、日本代表戦や国際試合などにも対応出来る3万人程度の規模が望ましい。
- 陸上競技場としては、1種の公認が取得できる規模

#### 4 その他配慮すべき事項

- 障害者が利用する場合の利用料金の減免
- 案内標識をわかりやすく表示
- 施設のネーミングは夢があるものに
- ネーミングライツの導入検討
- 交通アクセス、交通網の整備